休日地域クラブに係る
地域団体・指導者向け説明会



戸田市教育委員会　教育政策室
（令和８年10月20日時点）

やさしいまちに、なりたい。

日時：令和８年１０月２１日（水）１８時～１９時００分
　　令和８年１１月　８日（日）１０時～１１時００分
場所：戸田市立教育センター　２階会議室

本日の内容

1　部活動地域展開に係る戸田市の方向性について

2　戸田市認定地域クラブについて
（１）認定要件について
（２）申請から認定までの流れについて
（３）認定クラブに対する支援について（広報・活動場所・費用助成等）

3　指導者登録及び研修について

4　質疑応答
※いただいた質問はQ＆Aに集約し、後ほどHPで共有いたします。

5　個別相談
※個別に御相談したいことがありましたら、お声かけください。
　申請書類の提出も受け付けております。

１　部活動地域展開に係る戸田市の方向性について

戸田市広報動画【TODAのイイtoco 2026 10月号　部活動の地域展開】



https://youtu.be/IsMlGNQ8vd4

部活動の地域展開に関する国の方針

「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」最終とりまとめ（令和7年5月16日）について

改革の理念等

- 急激な少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実
- 地域クラブ活動においては、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、新たな価値を創出
- 質の担保等の観点から、国が地域クラブ活動の定義・要件等を示し、地方公共団体が認定を行う仕組みを構築
- 改革の理念等をより的確に表すため、「地域移行」という名称は、「地域展開」に変更。

次期改革期間

令和５年度～７年度「改革推進期間」 → 令和８年度～10年度「改革実行期間」（前期） ／ 令和11年度～13年度「改革実行期間」（後期）

休日

改革実行期間内に、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す

平日

各種課題を解決しつつ、更なる改革を推進（まずは、国において実現可能な活動の在り方等を検証）

費用負担の在り方

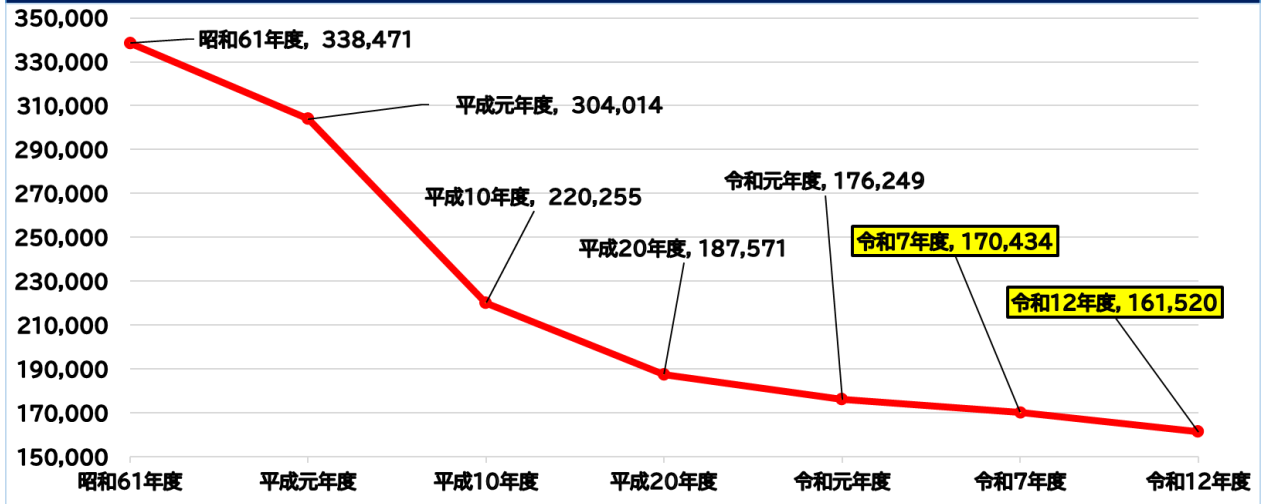
- 地域の実情等に応じて安定的・継続的に取組が進められるよう、受益者負担と公的負担とのバランス等を検討
- 公的負担については国・都道府県・市区町村で支え合うことが重要。国において受益者負担の目安等を示す
- 経済的困窮世帯の生徒への支援は確実に措置。部活動指導員の配置についても一定の範囲で支援

各論

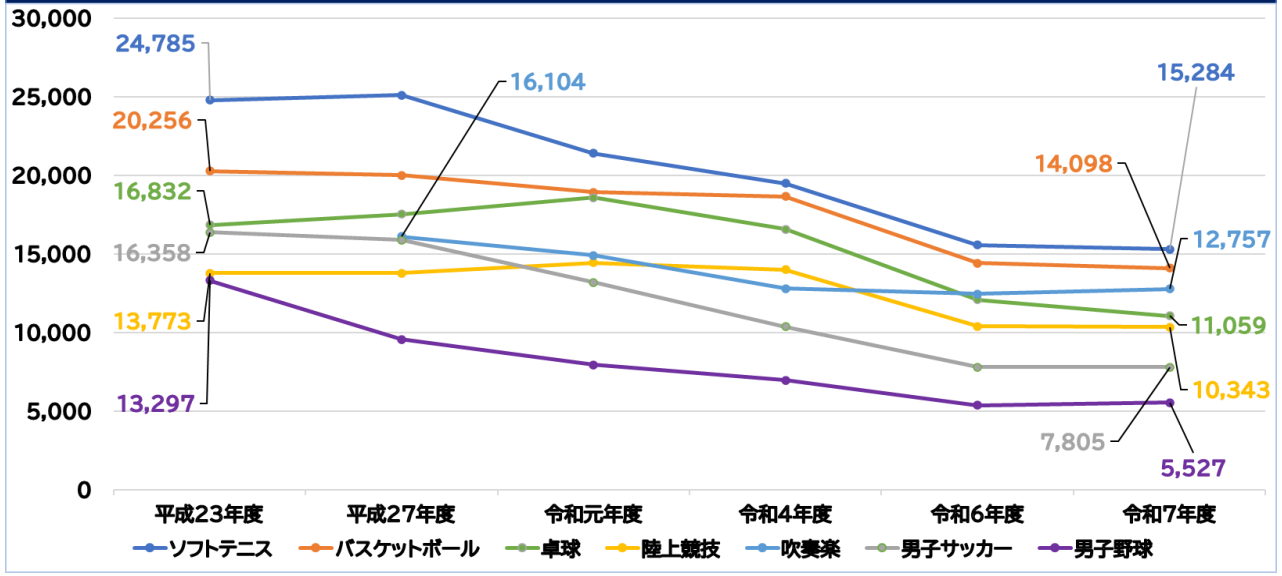
運営団体等の体制整備や指導者確保をはじめとする８項目の個別課題について、具体的な対応策を提示

部活動を取り巻く埼玉県の現状

埼玉県内　市町村立中学校（義務教育学校及び中等教育学校含む）　生徒数の推移



埼玉県内　市町村立中学校（義務教育学校及び中等教育学校含む）　部員数の推移



○　中学校生徒数は年々減少しており、今後も減少が見込まれる。
○　主要な運動部活動においても、部員数の減少は顕著であり、部員数が不足しチームを組むことができない部活動や、やりたい部活動がない学校が増える見込み。

⇒　これまでの学校部活動を継続するのでは、将来的に子供たちに豊かなスポーツ・文化芸術活動の機会を保障できなくなってしまうことが懸念される。

埼玉県の取組状況



○すでに休日は地域クラブで実施している自治体の例

白岡市・・令和５年度から休日完全実施

新座市・・令和８年７月から休日完全実施
（平日も一部先行実施）

上尾市・・令和８年８月から休日完全実施

狭山市・・令和８年８月から休日完全実施

○今後、休日は地域クラブで実施する予定の自治体の例

川口市・・令和９年９月から休日完全実施

久喜市・・令和９年度までに休日完全実施

志木市・・令和10年度までに休日完全実施

和光市・・令和10年度までに休日完全実施

部活動地域展開におけるこれまでの検討状況

戸田市立中学校における部活動の現状、課題等を踏まえ、部活動の地域展開及び地域連携の在り方について、関係機関と協力して総合的に検討するため、**令和６年２月に検討委員会を設置**し、検討を重ねている。

第1回検討委員会（令和6年2月）
第2回検討委員会（令和6年5月）
第3回検討委員会（令和7年2月）

第4回検討委員会（令和7年6月）
第5回検討委員会（令和7年10月）
第6回検討委員会（令和8年1月）



第7回検討委員会（令和8年6月）
第8回検討委員会（令和8年7月）
第9回検討委員会（令和8年8月）
第10回検討委員会（令和8年10月開催予定）
第11回検討委員会（令和9年1月開催予定）

【委員一覧】（委員長：教育部長）

（１）小学校長会　代表
（２）中学校長会　代表
（３）小学校体育連盟　会長
（４）中学校体育連盟　会長
（５）中学校体育連盟　副会長
（６）中学校体育連盟　理事長
（７）戸田市公立学校PTA連合会　代表
（８）戸田市スポーツ協会　副会長
（９）戸田市スポーツ少年団　代表
（10）戸田市総合型地域スポーツクラブ　代表
（11）市民生活部文化スポーツ課長
（12）戸田市スポーツセンター所長
（13）教育委員会学務課長
（14）教育委員会生涯学習課長
（15）教育委員会総務課長
（16）次長兼教育委員会教育政策室長
（17）副参事兼教育委員会教育政策室担当課長
（18）教育委員会教育政策室主幹(事務局)
（19）部活動コーディネーター

部活動の地域展開とは？なぜ改革が必要なのか？

部活動
（学校が主体）



●**少子化**により学校の規模が小さくなる中、
１つの学校単位では**チームスポーツなどが十分に実施できない**

●学校における**働き方改革**の必要性が高まる中、
学校の教師のみに頼る指導体制は維持できない

【戸田市の状況】
- 生徒数の推移予測
  R8：3,636人　⇒　R17：3,039人
- 運動部所属生徒数の割合
  H26：72.6%　⇒　R8：58.2%
- 春の学総に合同チームで出場した部活動がある学校
  R8：6校中4校（野球、サッカー、ソフトボール）
- 秋の新人戦に合同チームで出場した部活動がある学校
  R8：6校中6校（野球、サッカー、ソフトボール）

地域クラブ
（地域が主体）



○**将来にわたって生徒が継続的にスポーツに親しむ**機会の確保・充実

○障害のある生徒を含め、生徒が**希望に応じて多種多様な活動に参加**できる環境を整備

○部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、**新たな価値**を創出

戸田市においては
令和９年８月で「休日の部活動」を終了し、
９月から休日は「地域クラブ」として活動

令和９年度　9月以降（休日）の運営体制

戸 田 市 教 育 委 員 会

設置

認定

支援
巡回指導

統括コーディネーター団体

管理・運営
巡回指導

○○クラブ　・・・・・　○○クラブ

○市の定める認定要件のもと、<u>自主的に運営</u>できる地域クラブ
（緊急連絡、金銭管理、保険加入等）

※活動の周知、活動場所や指導者の斡旋、
財政支援などの一定の支援を予定

自主運営型 地域クラブ

○○クラブ　○○クラブ　…　○○クラブ

○市が設置した統括コーディネーター団体が直接管理・運営を行う地域クラブ

※生徒が希望する種目の団体がない場合などに設置を検討

直営型 地域クラブ

戸田市認定地域クラブ

地域展開する種目の拠点数

※参加者数・認定クラブ数などにより、拠点数は変動する

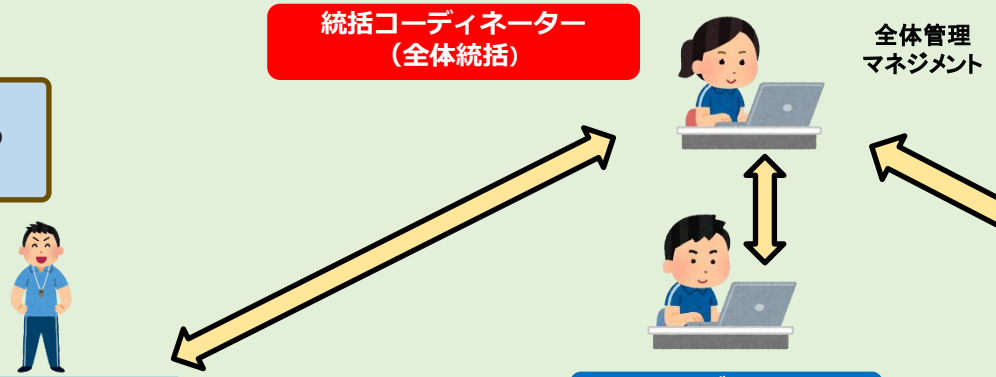
※現在、市内中学校で休日に活動している部活動の種目（運動部活動17種目＋吹奏楽）については、生徒の活動機会確保のため、最低限、クラブの立ち上げを行う。

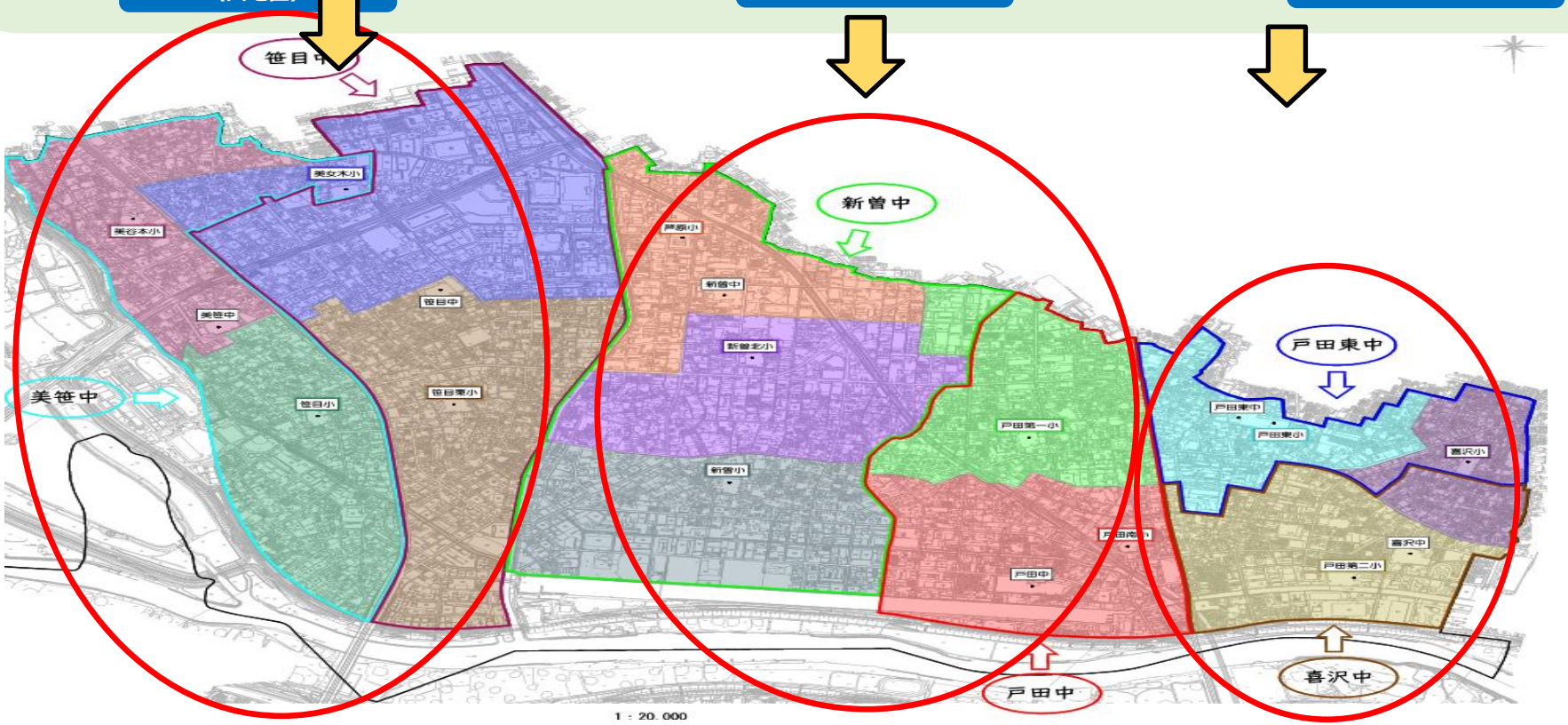
想定拠点数	地域展開を想定している種目
3拠点で実施 10種目×3 ＝30拠点	**サッカー　ソフトテニス（女子）　バスケ（男子）　バスケ（女子）** **バレー（男子）　バレー（女子）　バドミントン（女子）　剣道** **卓球（男子）　卓球（女子）**   
2拠点で実施 2種目×２ ＝４拠点	**野球　ソフトテニス（男子）**  
1拠点で実施 4種目×１ ＝4拠点	**ハンドボール　陸上　バドミントン（男子）　ボート　ソフトボール** 
拠点数について検討中	**吹奏楽** **※合同で活動する場合の楽器の移動や保管場所、練習場所の確保などについて、顧問や関係団体等と調整を行っており、その内容を踏まえて決定する**

赤字：自主運営クラブの立ち上げが想定されるクラブ

統括コーディネーター団体によるモニタリング体制

直営クラブは月に2回、
自主運営クラブは月に1回の
巡視を想定。





統括コーディネーターの業務

○業務の全体計画作成・管理
○実績報告書の確認
○収入管理業務（未納分を含む）
○管理アプリ調達、保険加入、必要物品購入
○市への報告
○学校との情報連携
○緊急時当日対応、苦情対応など保護者対応
○地区コーディネーターの管理
等

地区コーディネーターの業務

○市との連絡調整
○学校との連絡調整
○毎月の活動計画の作成、提出
○試合等への参加にかかる調整
○活動中止の判断
○事故やけがへの対応及び報告
○保護者への連絡調整
○指導状況確認
○使用する学校施設及び物品に関する調整、管理
○指導者の管理監督
・指導者への指導、資質向上
・指導者間の情報交換、共通理解の形成
・指導者の勤怠管理
・指導者の急な欠員補充対応
等

戸田市中学校における部活動の地域展開に係るスケジュール（予定）

	令和８年度	令和９年度
前期	４月　リーフレット配信（R8地域クラブ実証事業について） ４月　実証事業開始に向けた説明会（管理職・顧問対象） ５月　実証事業開始に向けた説明会（保護者対象） ５月　各部活動 専門委員長とのヒアリング開始 ６月　R8地域クラブ実証事業開始（直営型　ボートクラブ） ６月　関係団体とのヒアリング開始	○説明会等の実施 ・学校向け説明会 ・保護者・生徒向け説明会 ・認定地域団体向け説明会・研修会 ○（見学会、体験会の実施） ○地域クラブ活動参加希望取りまとめ
中期	９月　R8地域クラブ実証事業開始（自主運営型　陸上クラブ） **○地域クラブの認定に関する要綱　策定** **○認定地域クラブ募集開始** ・認定要件の確認（面接、実地調査） ○関係者へ周知 ・広報番組撮影（9月） ・広報とだ10月号に部活動地域展開のページ掲載	**休日の部活動終了（８月）** **休日の地域クラブ開始（9月）**
後期	○説明会の実施 ・学校向け説明会（指導者登録、兼職兼業手続き等の支援等） ・地域団体向け説明会（認定手続き、クラブ立ち上げ支援等） ・保護者・生徒向け説明会 ・小学校懇談会、中学校入学説明会で周知 ○認定地域クラブの調整 ・活動拠点、活動時間の割り振り ・学校施設及び備品利用のルール策定 ○保護者・生徒・教職員へアンケート調査（次年度へ向けて）	○認定地域クラブの活動状況確認【随時】 ○保護者・生徒・教職員へアンケート調査（次年度へ向けて） ・成果と課題の洗い出し ○小学校懇談会、中学校入学説明会で周知（次年度の計画について）

２　戸田市認定地域クラブについて

（１）認定要件について
（２）申請から認定までの流れについて
（３）認定クラブに対する支援について
（広報・活動場所・費用助成等）

広報戸田市10月号（部活動の地域展開に関するページ）



休日の中学校部活動が終了し、新たに「地域クラブ」が始まります

少子化が進む中、学校単位ではチームを組めない部活動が増えるなど、これまでと同じ取り組み方では部活動を続けていくことが難しくなっており、全国的に「部活動の地域展開」が進められています。市でも、一部の市内中学校の部活動で学校単位での活動が難しくなっています。全国的な動きを踏まえ、市内の生徒が将来にわたって継続的にスポーツ・文化芸術に親しめる環境を整えるため、令和9年8月で休日の部活動を終了し、令和9年9月から休日は「地域クラブ」として活動できるよう準備を進めています。

■問い合わせ　教育政策室（内線332）

部活動と地域クラブの違いは？

	部活動（平日）	地域クラブ（休日）
位置付け	学校教育の一環	地域スポーツ、文化芸術
指導者	所属校の教職員	地域の指導者　※地域クラブでの指導を希望する教職員を含む
参加者	所属校の生徒	市内の同じ種目に参加する生徒 ※種目によっては多世代との交流も含む
活動場所	所属校の施設	市内の学校施設や公共施設など

中学校体育連盟主催の大会や吹奏楽連盟主催のコンクールは、当面の間はこれまでと同様に学校単位で参加する予定です。　※一定の条件を満たせば、地域クラブからも大会に参加できます

教えて！地域クラブのよさ

1 ニーズに応じた選択
- 地域クラブの設置状況に応じて、平日の部活動と同じ種目はもちろん、違う種目も選べます。
- 通っている学校の部活動にない種目も選べます。
- 「参加する／しない」も自由です。

2 地域の指導者による指導体制
- 普段から地域クラブなどで活動している指導者や、希望する教職員などが中心となって指導します。
- 指導方法や安全管理などに関する研修を受けた指導者が指導します。

3 他校の生徒との交流
- 人数が少ない種目でも、他校の生徒と一緒に行うことで、より実践的な活動ができます。
- 生徒同士が学校を越えて交流することで、人間関係の輪が広がります。

4 これまでにない種目も…!?
- 受け皿となるクラブがあり、一定数の参加者が見込まれる場合は、新たな種目も選べるようになります。

こんな意見がありました

Q.休日の部活動にない種目で、どんな地域クラブがあったらよいと思いますか？

A. ダンス　美術　弓道　硬式テニス　など

※令和8年 市内小学6年生～中学2年生対象のアンケート結果より

市認定地域クラブ募集中！

スポーツ・文化芸術活動に関わる団体の皆さんへ

市内中学校の生徒を対象にした「認定地域クラブ」として活動する団体を募集しています。すでに中学生が所属している団体はもちろん、新たに中学生の受け入れを検討している団体や、部活動にない種目の団体の申請も可能です。

申請から認定までの3ステップ

①書類準備
QRコードから要項を確認し、申請書類をダウンロードして、必要書類を準備してください。

②提出・審査
教育政策室（市役所3階　33番窓口）に直接提出してください。
その後、ヒアリングや現地確認などを経て、認定の可否が決まります。

③研修
認定を受けた団体の指導者は、指定された研修を受講します。

認定地域クラブのメリット！　市が活動をサポート

認定を受けたら

①市の広報で紹介します
市がつくるリーフレットや市ホームページなどで、クラブの紹介や参加者の募集ができます。

参加者募集

中学生の受け入れが決まったら

②活動場所の確保を支援します
中学校の運動場や体育館などを、優先的に利用できるよう、調整します。

③運営費用などの助成（予定）
運営費用などの一部を助成する制度について、現在検討しています。

もう少し詳しく知りたいな・・・　説明会に参加してみませんか

●地域団体・指導者向け説明会
①10月21日(水) 午後6時～7時　教育センター
②11月8日(日) 午前10時～11時　教育センター

●保護者・生徒向け説明会
11月15日(日) 午前10時～11時　オンライン(Zoom)

開催方法など詳しくは市教育委員会ホームページなどでお知らせします。

地域クラブに関する最新情報について、詳しくは市教育委員会ホームページをご覧ください

市教育委員会ホームページ　戸田市　部活動

認定要件について

認定スキーム

●**国が示す認定要件等に基づき、市区町村等が認定**を実施

●**地域クラブ側からの申請**を受け、**市区町村等において審査の上、認定**

認定後も、市区町村等が適切に指導助言等を実施



※国が示す認定要件に沿って、**市区町村等が自ら運営・運営する地域クラブ活動**については、**認定したものとみなす**

※**認定の有効期間**は、**最長３年間の範囲内**で、地域の実情に応じて**市区町村等において設定**

認定要件

事項	主な内容
①活動の目的・理念	・学校部活動が担ってきた教育的意義の継承・発展、生徒の豊かで幅広い活動機会の保障 （選抜等を行わず、参加を希望する生徒を幅広く受け入れることを含む）
②活動時間・休養日	・平日は１日２時間程度以内、休日は１日３時間程度以内 ・週２日以上の休養日を設定（休日のみ活動する場合は、原則、土日どちらかを休養日に設定）
③参加費等	・活動の維持・運営に必要な範囲で可能な限り低廉な参加費等を設定（国が示す目安を踏まえる）
④指導体制	・暴力・暴言・ハラスメント・いじめ等の不適切行為の防止徹底（日本版DBSの活用を含む） ・市区町村等が定める研修を受講し、登録された指導者等による指導（※） （※）「認定地域クラブ活動指導者」登録制度を構築（研修メニュー例、登録要件・手続等、不適切行為への対応等について規定）
⑤安全確保	・生徒の健康状態や気温等を考慮した適切な活動、施設・設備等の点検、緊急時の連絡体制整備 ・怪我等を補償する保険及び個人賠償責任保険への加入（参加者及び指導者等）
⑥運営体制	・関係法令の遵守、規約等の作成・公表、公正かつ適切な会計処理、営利を主目的とせずに運営
⑦学校等との連携	・活動方針やスケジュール、生徒の活動状況等に関する情報共有

（※）円滑な実施の観点から、一定期間の経過措置を設ける（原則として令和８年度末まで）

認定要件の確認方法・申請から認定までの流れについて

以下の①～④の書類を提出してください。

※第１期募集期間は
令和８年１２月２５日（金）
17:00まで！！

①戸田市認定地域クラブ活動誓約書兼申請書
②団体概要・団体指導者一覧（別紙1・2）
③指導者登録申請書・誓約書（別紙3-1,3-2）※指導者1人につき1枚提出。両面印刷可
④戸田市認定地域クラブ活動認定要件確認書

申請から認定までの３ステップ

①書類準備

QRコードから要項を確認し、申請書類をダウンロードして、必要書類を準備してください。

②提出・審査

教育政策室(市役所3階　33番窓口)に直接提出してください。
その後、ヒアリングや現地確認などを経て、認定の可否が決まります。

③研修

認定を受けた団体の指導者は、指定された研修を受講します。

認定クラブに対する支援について

認定地域クラブのメリット！ 市が活動をサポート

認定を受けたら

①市の広報で紹介します

市がつくるリーフレットや市ホームページなどで、クラブの紹介や参加者の募集ができます。

参加者募集

中学生の受け入れが決まったら

②活動場所の確保を支援します

中学校の運動場や体育館などを、優先的に利用できるよう、調整します。

③運営費用などの助成（予定）

運営費用などの一部を助成する制度について、現在検討しています。

【認定要件⑥】
　活動の持続的・安定的な運営及び集団活動としての質の向上を図るため、原則として**5名以上の中学生の参加が見込まれること**

詳細については現在調整中のため、決まり次第お知らせします。

3　指導者登録及び研修について

県の取組（指導者育成プログラムの開発・研修実施）について

目的

「認定地域クラブ活動指導者」の登録要件となっている研修について、市町村が独自に行うことが難しいケースが生じることが予想される。このため、県が研修プログラムを開発して研修を実施し、地域の指導者に研修機会を提供する。

研修修了者を各市町村で「認定地域クラブ活動指導者」として登録することで、認定地域クラブ活動の要件を満たし、部活動地域展開の取組を加速させる。

実施内容

○動画コンテンツの制作・配信



○理解度確認テストの実施



○対面研修の実施



○修了証の発行



研修メニュー（予定含む）

○動画研修

①スポーツ・文化芸術活動の意義、仲間の大切さ	⑧女子生徒の健康課題への配慮
②コンプライアンスの徹底、体罰ハラスメント及び不適切行為の根絶	⑨障害のある生徒等への配慮
③指導者の役割と心構え	⑩生徒に対する安全・外傷（障害）予防に関する知識と技能の指導
④生徒同士の暴言・暴力・いじめ等の防止	⑪安全管理のための活動計画立案と施設・用具の管理
⑤中学生時期の心身の発育発達	⑫救急措置・事故対応
⑥IT／デジタル技術の活用	⑬保護者等への対応
⑦主体的な態度を生む目標の設定、評価やフィードバック	⑭学校と地域の連携

⇒ガイドラインで示された「地域クラブ活動指導者に求められる資質・能力例及び研修メニュー例」に準拠

○対面研修

例. 救急対応実習（AED使用、心肺蘇生法　など）

ロールプレイ（地域・保護者からの苦情対応、生徒間トラブル対応　など）

※令和9年1月～3月に研修の提供が開始される

※令和８年度「埼玉県新たな地域クラブ活動実証事業」に係る地域ミーティング資料より抜粋

戸田市の指導者登録及び指導者研修の流れついて（予定）

令和8年12月：指導者登録人材バンク要綱の作成

※県の指導者研修については12月中旬に市に通知予定のため、
その内容を踏まえて最終決定する。

令和9年　1月：指導者登録人材バンク施行、
HPで公表して指導者募集開始

令和9年　1月：県の研修プログラム受講開始

※指導者は、地域クラブ活動開始までに研修を受講して指導にあたる
※現在、研修の免除規定について検討中

【参考資料①】
関係者アンケートの結果について

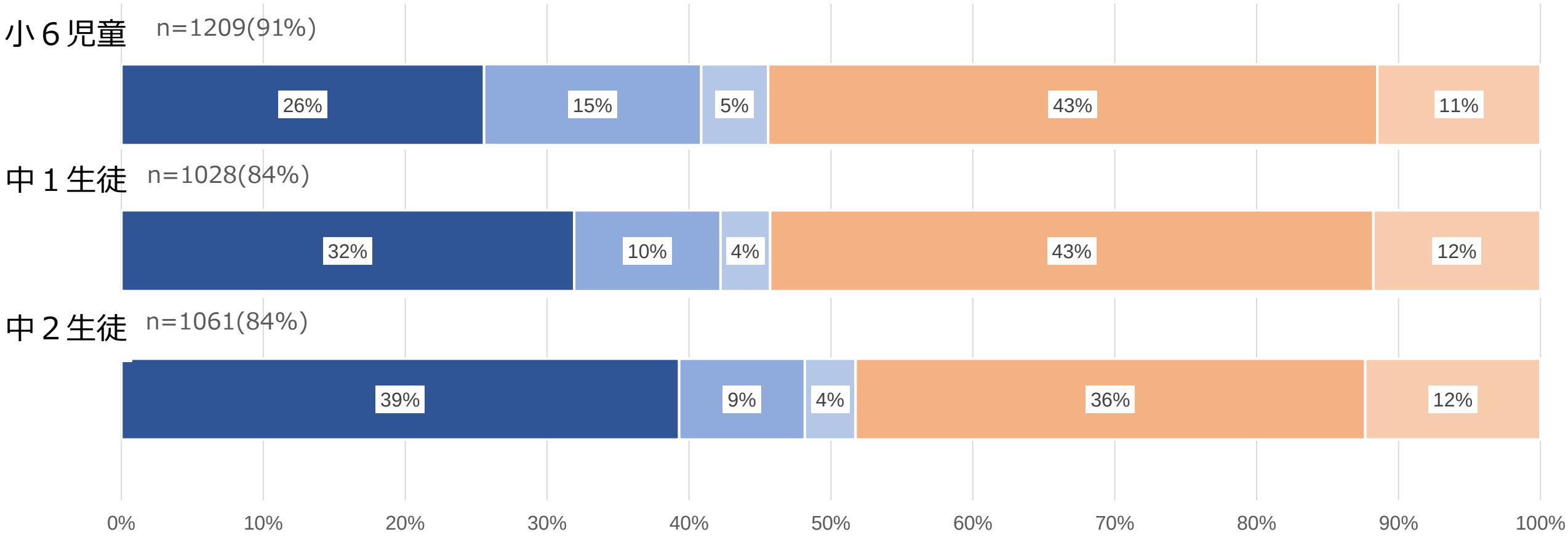
〇調査期間　　令和8年5月1日～5月22日

〇調査対象　　・児童生徒（小６～中２）
・保 護 者 （小６～中２）
・小・中学校教職員等（事務職員も含む）

〇調査方法　　Google Formsによる回答

（児童生徒）令和9年9月以降の、平日の部活動と休日の地域クラブの組み合わせについて

平日の部活動と休日の地域クラブの組み合わせについて、あなたの考えに最も近いものはどれですか。



- 平日の部活動と同じ種目を、休日の地域クラブでやりたい（例：平日は野球部、休日も野球クラブ）
- 平日の部活動とは違う種目を、休日の地域クラブでやりたい（例：平日はテニス部、休日はボートクラブ）
- 平日は部活動に参加しないが、休日の地域クラブのみ参加したい（例：休日のみ卓球クラブ）
- 平日は部活動に参加するが、休日の地域クラブは参加しない（例：平日のみサッカー部）
- 平日も部活動に参加せず、休日も地域クラブに参加しない

・休日に活動したい生徒は、全体の約半数。
（休日はゆっくりしたい、させたい家庭も多い）
・下の学年ほど複数種目に取り組みたい割合が多い。
（１つの種目に縛られないマルチな活動）
・部活動引退後も休日だけ活動したい3年生への
活動機会の提供。

（児童生徒）どんな地域クラブがあったらよいか

これまでの部活動に無い種目で、どんな地域クラブがあったらいいと思いますか。（5人以上の回答を抜粋）

小６児童

種目名	回答数
ダンス	48
美術	33
水泳	24
硬式テニス	16
手芸	8
パソコン（プログラミング）	7
弓道	7
茶道	6
eスポーツ	6
料理	6
家庭科	6
ドッジボール	5
ゲーム	5
軽音楽	5
合唱	5
チアダンス	5
かるた	5
空手	5

中１・中２生徒

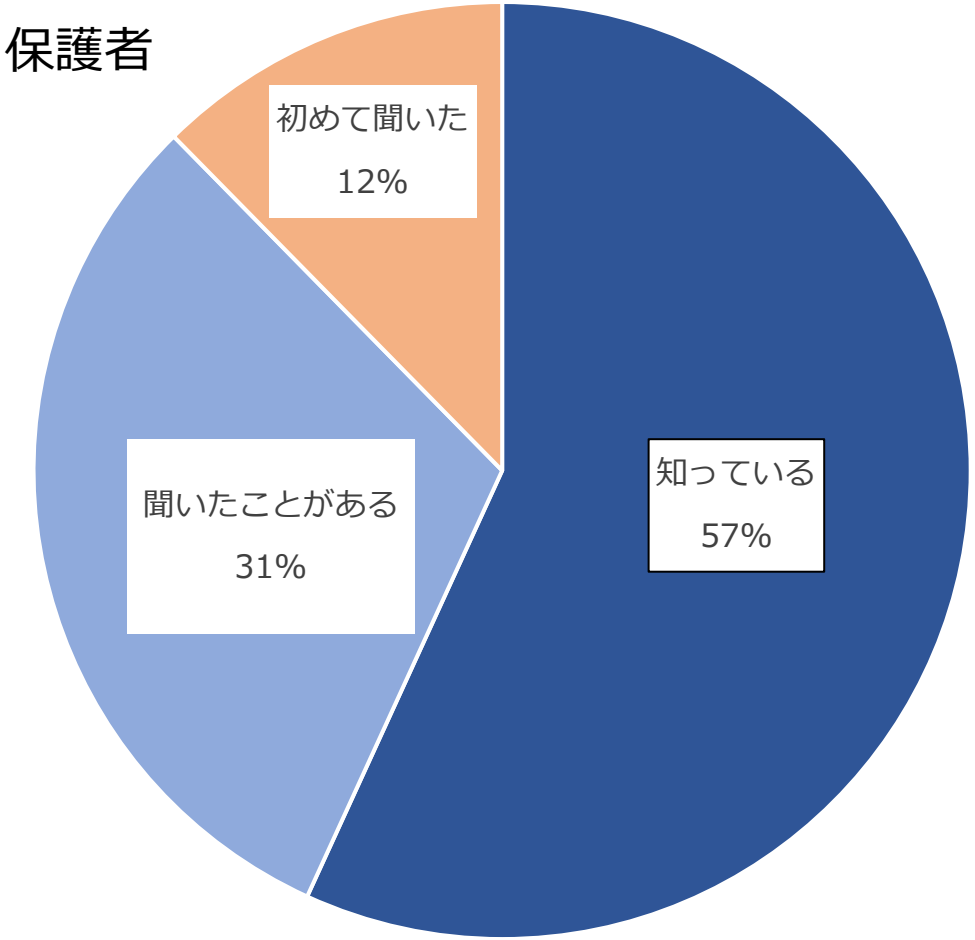
種目名	回答数
ダンス	42
水泳	31
美術	26
軽音楽	22
硬式テニス	9
茶道	9
パソコン（プログラミング）	8
弓道	7
料理	6
柔道	6
文芸	5
ドッジボール	5
体操	5
eスポーツ	5
家庭科	5

・既存の部活動にない活動への期待がある。
・平日のみの部活動が多い、文化芸術系の活動を希望する意見もある。

（保護者）「部活動の地域展開」についての認知度

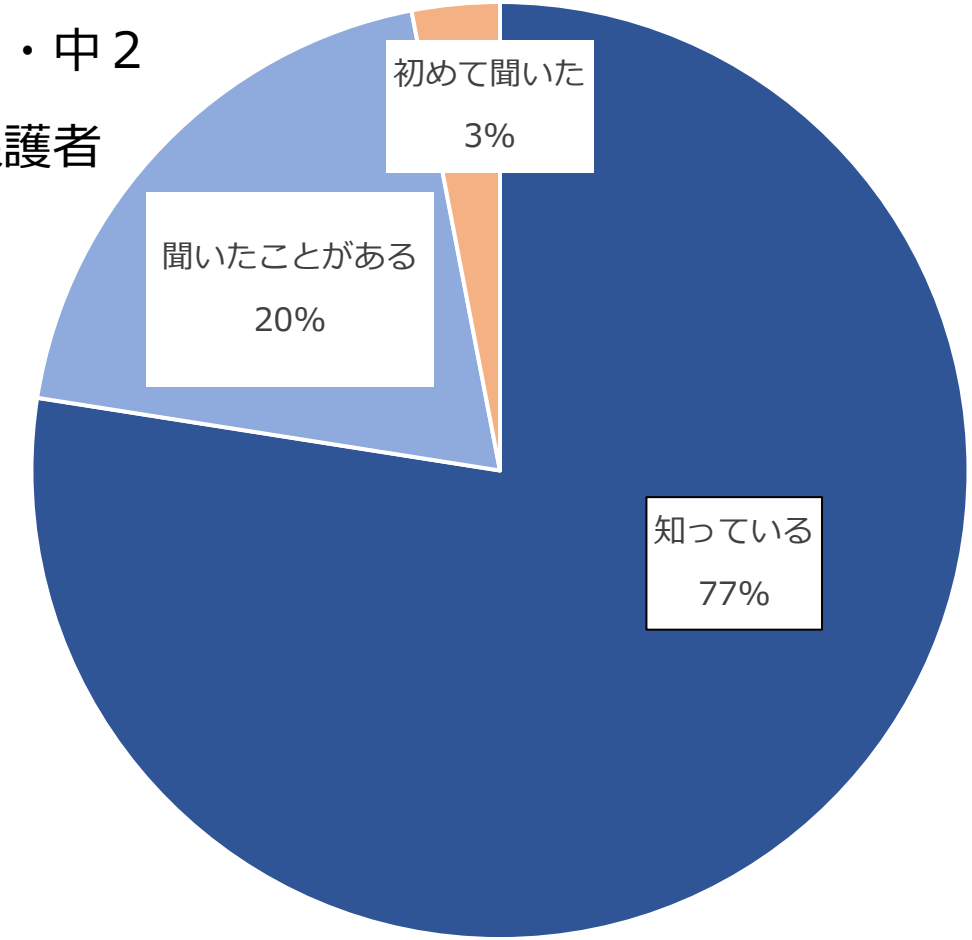
「部活動の地域展開」について、知っていますか。

小６保護者



n=461(35%)

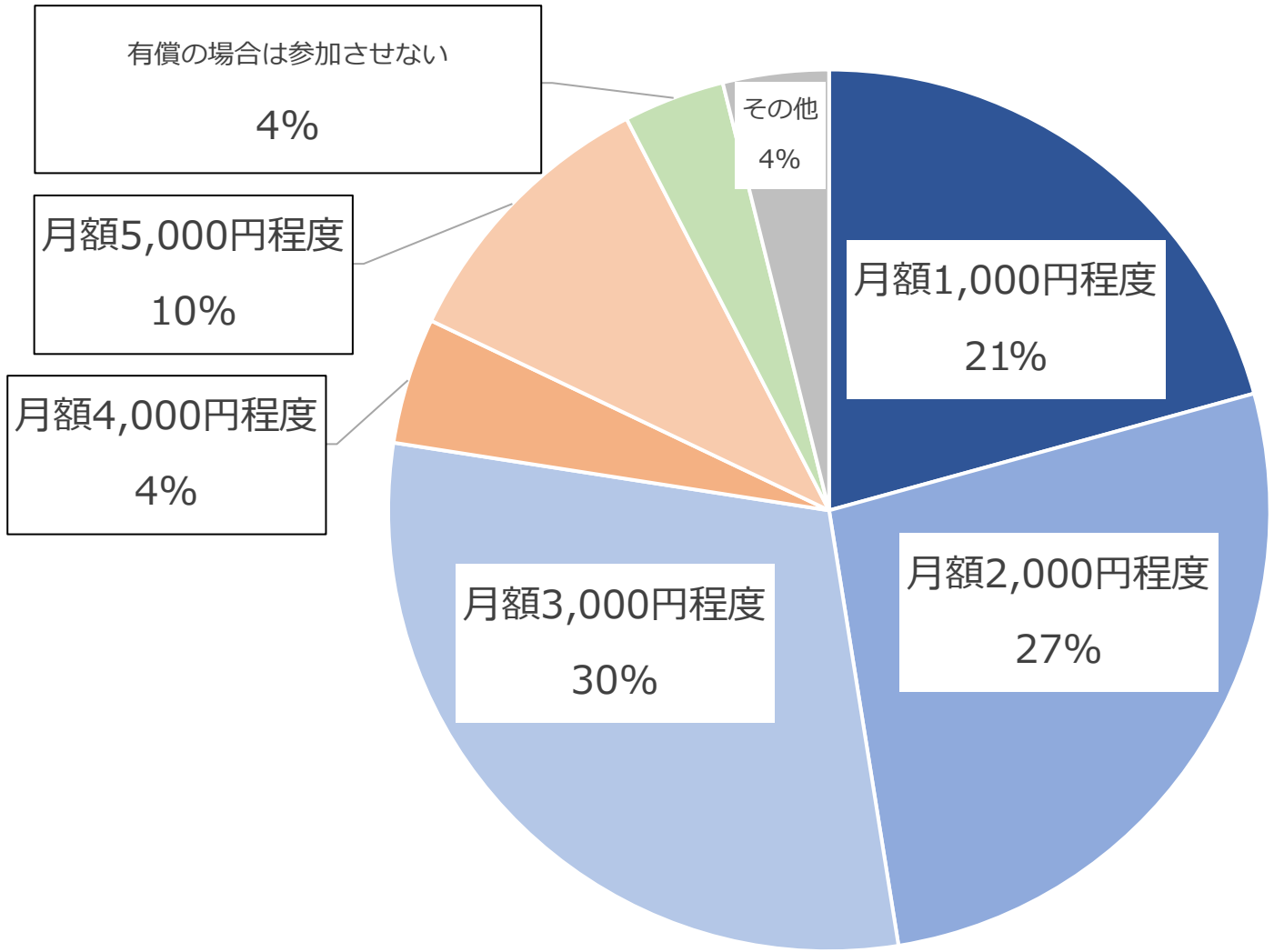
中１・中２保護者



n=826(33%)

（保護者）受益者負担の金額について

月額の参加費がいくらまでなら、休日の地域クラブに参加させたいと思いますか。



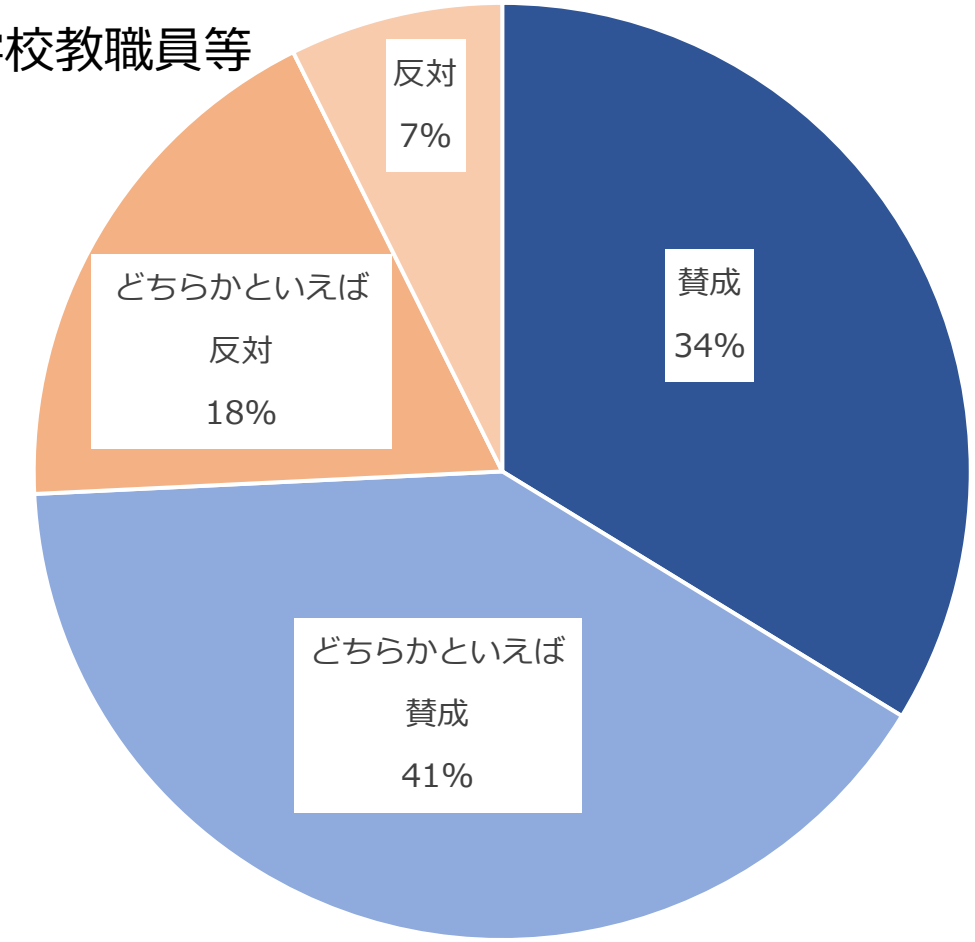
n=1286(34%)

【その他】の意見から
・内容が納得できるものであれば負担したい。
（専門的な指導が受けられるなど）
・500円ワンコイン制だと参加しやすい。
・種目等によって金額は変わるものだと考えている。
・休日の部活動がなくなる分、部費が減額されるとよい。
・できれば無料がよい。

（中学校教職員等）部活動地域展開への思い

部活動が学校から地域へ展開することについて、どう思いますか。

中学校教職員等



n=163(82%)

【賛成の主な意見】

〇教員にとって部活動の負担が大きい

・顧問の善意に支えられてきた部活動は、もはや持続可能ではなく、若者の教員離れを加速させている。

〇従来の学校の役割を見直し、よりスリム化すべき

・学校本来の目的である授業、学級経営、行事等にエネルギーを傾けられるよう、部活動の地域展開を切に進めてほしい。

〇生徒がこれまでより専門的な指導が受けられる

・地域の方の中にも、専門的な技術をもっていて指導を希望している方も多くいるので、お互い連携し合いながら、良い条件・良い環境を整えていけるとよい。

【反対の主な意見】

〇生徒指導上の問題が多発する恐れがある

・休日に起きた生徒指導の問題を地域クラブで解決してくれるのか。そこができないのであれば、かえって教員にとって負担が増える。

〇教育的意義が高く、ほかの活動では得られない価値がある

・部活動を通して子どもたちの成長を感じられたり、子どもとともに成長できたりする経験は唯一無二のものだと感じている。

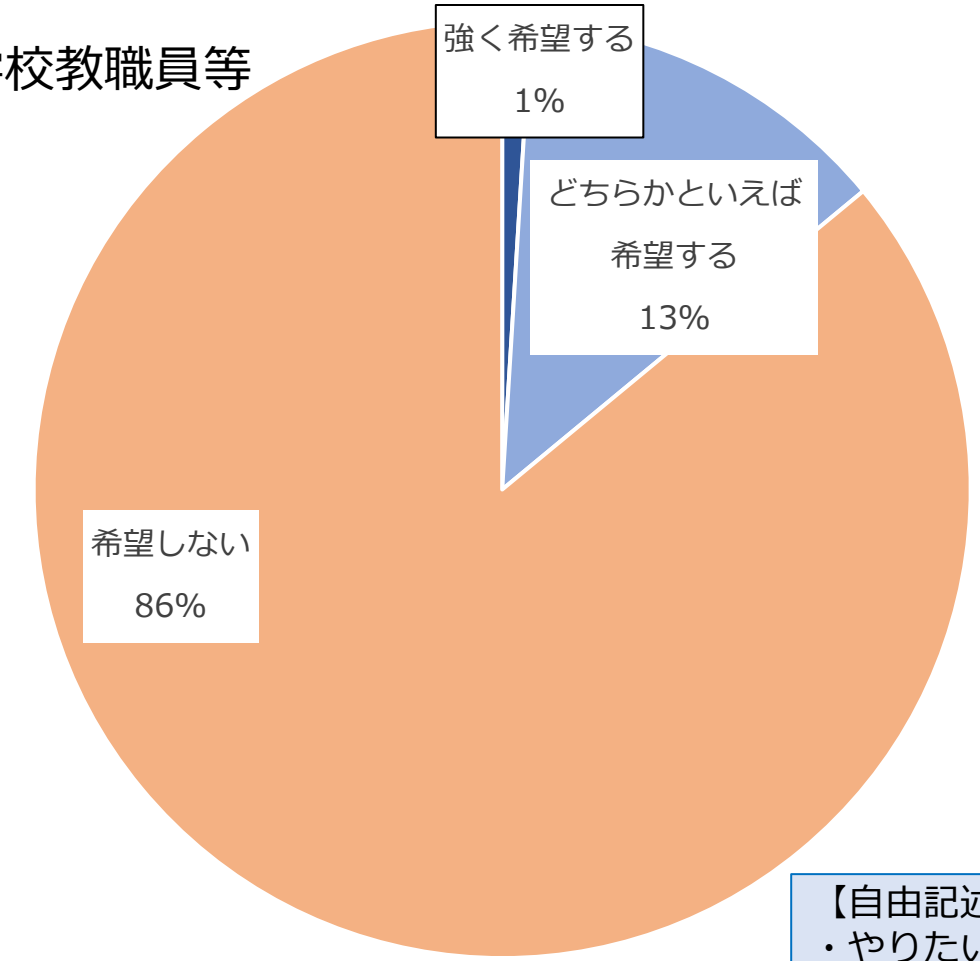
【その他の意見】

・地域展開後の具体的なイメージがわからないので、不安がある。

（教職員）兼職兼業の希望について

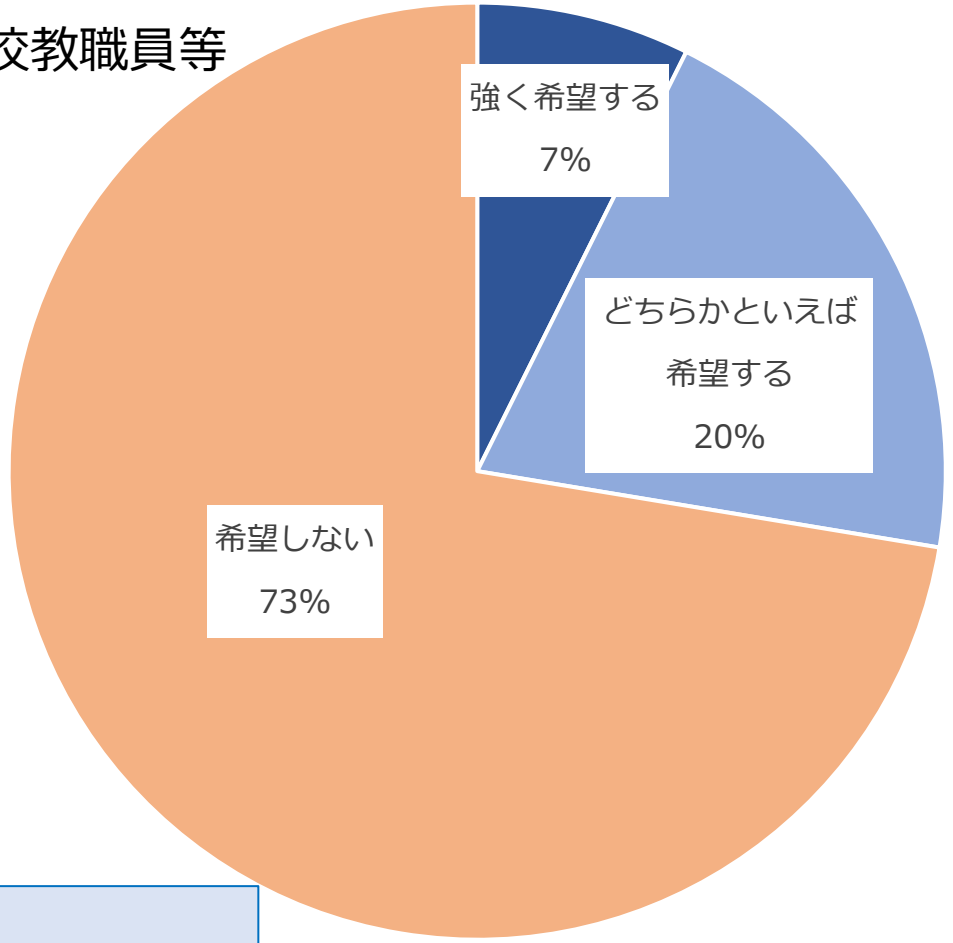
兼職兼業の申請をして、休日の地域クラブの指導にあたることを希望しますか。

小学校教職員等



n=307(77%)

中学校教職員等



n=163(82%)

【自由記述から】
・やりたい教職員が引き続き指導に関われるような仕組みを残してほしい。
・顧問となった種目の指導ができないため、休日は専門的な指導ができる方にお願いしたい。

【参考資料②】
令和８年度の実証事業について

①令和８年度　休日地域クラブ実証事業の運営体制

②ボートクラブ、陸上クラブの様子について

令和８年度　休日地域クラブ実証事業の運営体制

戸 田 市 教 育 委 員 会

認定
指導助言等

委託

株式会社
オークスベストフィットネス

支援

管理・
運営

陸上クラブ

○市の定める認定要件のもと、
自主的に運営できる地域クラブ

NPO法人
ワールドスポーツファミリー

ボートクラブ

○市が設置した統括ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ団体が直接管理・運営を行う地域クラブ

株式会社オークス
ベストフィットネス

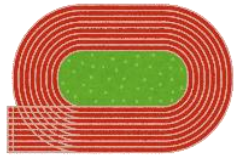
戸田市認定地域クラブ

部活動

○**外部人材の積極的活用**
・部活動指導員
・部活動ボランティア
・部活動サポート事業　など

◎**校区を越えた部活動の試行**
・地域クラブとの合同練習
・合同部活動　など

民間等のスポーツ・
文化芸術活動

クラブ	 **戸田ボートクラブ**（仮称）	**戸田陸上クラブ**（仮称） 
参加対象	**〇休日にボートをやりたい市内中学１～３年生** ・学校に関係なく参加できます ・ボート部に所属していなくても参加できます	**〇休日に陸上競技をやりたい市内中学１～３年生** ・学校に関係なく参加できます ・陸上部に所属していなくても参加できます
主な活動拠点	戸田ボートコース または戸田中学校 被服室 	戸田市スポーツセンター 陸上競技場　他 
期間 回数 時間	令和8年**6月**～令和9年3月 休日のうち月３～４回程度 原則、土曜日の11:00～14:00 ※曜日や時間は時期によって変更あり	令和8年**9月**～令和9年3月 休日のうち月**２～３回**程度 原則、土曜日の7:00～9:00 ※曜日や時間は時期によって変更あり
参加費用	**年間保険料800円** ※大会参加費等は必要に応じて別途徴収	**年間保険料800円** ※今後の状況により施設利用料等が発生する場合は、必要に応じ別途徴収
実施主体	株式会社 オークスベストフィットネス OAKS BEST FITNESS	NPO法人 ワールドスポーツファミリー World Sports Family
指導者	オークスベストフィットネスに所属する ボートの専門指導ができる指導者（**３名程度**）	ワールドスポーツファミリーに所属する 陸上競技の専門指導ができる指導者（**５～７名程度**）
	※兼職兼業を希望する先生や部活動指導員がいる場合は、一緒に指導します	

ボートクラブの活動の様子　　（６月６日　初回活動日）









ボートクラブ　参加者の感想

Q ほかの学校や部活動から参加してみて、どうでしたか？

・最初は緊張したが、全身を使った正しい漕ぎ方を新たに知って楽しかった。

（ほかの学校から参加した生徒）

・先輩やコーチからいろいろアドバイスをもらって、最初よりうまく漕げるようになった気がする。

（戸田中学校でボート部以外に所属している生徒）



Q 今回、どのようなきっかけで参加されましたか？

・小学生の時に、市主催の親子ボート体験教室に参加したことがあった。今回、学校で配布されたリーフレットでボートクラブのことを知り、よいきっかけだと思い、参加を決めた。ボートは戸田市だからこその活動なので、このような機会があることはうれしい。低価格で専門的な指導をしてもらえることも魅力だと感じる。

陸上クラブの活動スケジュール

令和８年度　全20回

実施場所：戸田市スポーツセンター
陸上競技場　他

スポーツセンターの許可を得て、7:00～9:00で利用
- **暑さ対策**
- **専有利用**
- **用具が使用可能**

8月　1日(土)
合同部活動として実施

9月　12日(土)
21日(月祝)

10月　3日(土)
17日(土)
31日(土)

11月　3日(火祝)
21日(土)
28日(土)

12月　12日(土)
19日(土)
26日(土)

1月　9日(土)
23日(土)
30日(土)

2月　13日(土)
20日(土)
27日(土)

3月　13日(土)
22日(月祝)

8月1日（土）　合同部活動について

○目的

　9月からの合同地域クラブの前に、校区を越えて一緒に練習する経験をすることで、生徒や顧問の先生に地域展開後のイメージをもってもらい、成果と課題を探りつつ、参加者の心理的ハードルを下げる。

○指導者

・ワールドスポーツファミリー
　　小肥さん、松田さん
・顧問の先生方
・部活動指導員

○参加者

・陸上部の生徒　106名



陸上クラブの活動の様子　（10月3日 初回活動日）













【参加した生徒の感想】

・本格的な指導が受けられてためになった

・いつもと違う環境で新鮮だった

・違う学校の人と仲良くなれた

【見学にいらした保護者の感想】

・楽しそうに活動していて安心した

・普段と違った指導を受けられて、新たな学びにつながるのでは